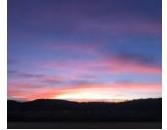


# 上段の丘



一関市立川崎中学校 校長だより  
令和7年12月19日 第37号  
文責 校長 斎藤 真

## 進歩・躍進の2学期終了！よいお年をお迎えください

今週は期末面談がありましたが、年末のお忙しいところ保護者の皆様にご対応いただき、大変ありがとうございました。生徒の皆さんにとって、今年の良い締めとなる面談であったことと思います。

2学期始業式で、『2学期は、「進む学期」、「伸びる学期」にしてください。』と話して始まりました。

「進む学期」について。時間は何もしなくても進んでいきます。伴って、周りのこととも自然に進んでいきます。意識しないと進まないのは、「自分」です。意識しなくて進んでいるように感じるのは、「流されている」と言います。2学期の皆さんを見ていて、流されず、自分で意識して、自分で選んで、歩みを進めていくと感じることが多かったです。これは、川中生の良さであり、とても素晴らしいことだと思います。

「伸びる学期」について。伸びるためには、普段通り、当たり前だけでは伸びません。伸びるためには、努力することが必要です。校舎を回って歩いている時、人知れずコツコツ取り組んでいる様子や、時に苦しみながら乗り越えようとしている様子を見かけることがありました。そんな時、陰ながら「頑張れ！今この時がきっといつか君の糧になる」と、心の中でエールを送って見守りました。そうして、一人ひとりが、それぞれのペースで伸びようとしていました。周りの良さを見習い、真似てみると人が多いのも君達の良さです。

さて、明日から20日間の冬休みが始まります。夏休みの時よりも、気候的に家の中で過ごす時間が多いかかもしれません。普段は皆さんの学校生活をサポートしてくれる家族のため、家事や大掃除、片付けや手伝いなど、普段以上にやれることを見つけて、進んで取り組んでみましょう。その時は、「感謝される」ことを願って取り組むのではなく、「自分が感謝しながら」取り組むことが大切です。「いつもありがとう」という思いを込めながら。 それではみなさん、よいお年をお迎えください。



◎学校閉学日 令和7年12月27日(火)～令和8年1月4日(日)

緊急時の連絡先 … 一関市教育委員会（花泉支所 82-2239）